



ふくしま

2025・No.117



くらしの情報 冬号

※この情報紙は、ご自由に複写してご利用ください

編集・発行/福島県生活環境部消費生活課 Tel:024-521-7736

〒960-8043 福島市中町8番2号(福島県自治会館1階)

エシカルワークショップ」開催しています！



エシカルワークショップ

知る、つながる、動き出す。
未来をデザインする90分

概要
「エシカル消費」とは、地域の活性化や環境などを含み、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと。
「エシカル消費」に関連するお金の知識をグループワークで話し合い、連携して解決へ導きます！

●申込予定/12月・1月開催(エシカル消費セミナーに併行して)
10月・11月・12月・1月開催(エシカル消費セミナーに併行して)
1500円・参加費無料の支援、情報交換

名称変更で新たな出会い

SCHEDULE

会津地方
9/28(日) 会津積古堂・研修室2
ビジネス研修編 13:30～15:00

中通り地方
11/29(土) 福島県自治会館・研修室
ビジネス研修編 13:30～15:00

浜通り地方
1/31(土) 道の駅なみえ・大会議室
ビジネス研修編 13:30～15:00

【お申し込み】
申込先: フジワラプレス TEL:024-521-7736
申込先: 福島県消費生活センター TEL:024-521-7736
(申込: 福島県消費生活センター)

【ゲスト講師】
合同会社Tsumagi 代表 桑田雅貴氏
合同会社Tsumagiは、福島県会津地方の中心に位置し、会津地方の活性化に貢献しています。会津地方の活性化に貢献しています。会津地方の活性化に貢献しています。

【司会】
フジワラプレス代表 藤原あさみ氏
福島県消費生活センターの活動に貢献しています。福島県消費生活センターの活動に貢献しています。福島県消費生活センターの活動に貢献しています。



親子でエシカルワークショップ

「地球にやさしい」を学ぶ90分

参加無料

「エシカル消費」って何ですか？
お買いものや生活の中で、「地球やみんなにやさしい」ことを目指そう！
小学生のお子さんと一緒に、クイズやグループワークで楽しく学び、体験できます！

講師: 藤原あさみ氏
エシカル消費

親子初級編

9.28 【会津地方開催】
【日】 会津積古堂・研修室2
10:30～12:00

11.29 【中通り地方開催】
【土】 福島県自治会館・研修室
10:30～12:00

1.31 【浜通り地方開催】
【土】 道の駅なみえ・大会議室
10:30～12:00

【ワークショップ内容】
・エシカル消費って何ですか？
・みんなで楽しく学び、自分たちの「やさしい行動」を身につけてみよう！
・お買いものとき、エシカル消費のポイントを学ぼう！
・お買いものとき、エシカル消費のポイントを学ぼう！
・お買いものとき、エシカル消費のポイントを学ぼう！

【お問い合わせ】
株式会社フジワラプレス TEL:024-521-7736
※申込先: 福島県消費生活センター TEL:024-521-7736



エシカルワークショップ会津地方、中通り地方
どちらも好評でした！！
1月31日（土）道の駅なみえで
開催予定です！
ぜひご参加ください🌟🌟

会津地方、中通り地方の様子は、
インスタグラム
『ふくしまエシカル
(@fukushima_ethical)』でチェック✓



困ったときの「188」、知っていますか？

消費者ホットライン「188（局番なし）」は、お近くの消費生活センター等の消費生活相談窓口をご案内し、トラブル解決の支援をします。

※相談は無料ですが、最寄りの相談窓口につながった時点から通話料金が発生します。



消費者庁 消費者ホットライン 188

イメージキャラクター **イヤヤン**

年末・年始に多い消費者被害について

<相談事例1>

カニなどの海産物の購入を勧める電話があり、一方的に商品を送りつけられた。

〔ポイント〕



- ①商品は直ちに処分可能。
- ②事業者から金銭を請求されても支払い不要。
- ③代引配達で誤って金銭を支払っても返還を請求することができます。困った時は、**消費者ホットライン188**へ相談を！

<相談事例2>

大掃除をしていたら、「不用品を格安で回収します」という事業者が来た。不用品を回収してもらおうと依頼をしたら、荷物を積み込んだ後に、高額な金額を要求された。

〔ポイント〕

- ①不用品回収を依頼する際は、事前に複数の事業者から見積もりを取り、料金や具体的な作業内容を比較する。
- ②作業時には家族などが立ち会う。クーリング・オフできる場合がある。
- ③困った時は、**消費者ホットライン188**へ相談を！



<相談事例3>

自宅の固定電話に総務省を名乗り「この後通信ができなくなる」と電話があった。

〔ポイント〕



- ①総務省やNTT 東日本などから、電話の停止や料金に関して、電話（自動音声ガイダンス）やSNSを使って連絡することはない。
- ②個人情報、絶対に伝えない。
- ③困った時は、**消費者ホットライン188**や

警察相談専用電話#9110へ相談を！

借金返済でお悩みの方へ

12月は、「福島県多重債務者相談強化キャンペーン」期間です

福島県では、12月を「多重債務者相談強化キャンペーン」期間と位置づけ、県弁護士会や県司法書士会の協力を得ながら、関係市町村とともに県内各地で無料法律相談会を実施しています。

☆弁護士、司法書士、ファイナンシャルプランナーが、多重債務問題の解決に向けたお手伝いをします（事前予約制）。

借り入れの事情は様々ありますが、一度家計が悪化すると、個人での解決は難しいため、できるだけ早く専門家に相談することが解決の近道です。一人で悩まず、無料法律相談会をご利用ください。

また、県消費生活センターでは、定期的（毎週木曜日 13:00～17:00、毎月第4日曜日）に、法律相談を実施しています。相談は**無料**です。ご本人からだけでなく、ご家族からの相談も受け付けています。

相談会の詳しい日程・会場については、県消費生活課のホームページをご覧ください。か、電話で**024-521-0999（相談専用電話）**までお問合せください。

消費生活「出前講座」をご利用ください！

県消費生活センターでは、出前講座を**無料**で実施しています。

消費者教育コーディネーターが、日時や内容などをお伺いし調整します。

教員向け講座、保護者向け講座、企業向け講座も実施しています。

P T A行事等で保護者を対象にした出前講座を実施してみたいはいかがでしょうか？

まずは、次へお問い合わせください！

☆出前講座お問い合わせ先

TEL 024-521-7736

FAX 024-521-7982

E-mail [syohi@pref.fukushima.lg.jp](mailto:syouhi@pref.fukushima.lg.jp)



【テーマ例】消費生活の基本、消費者を守る法律や制度、インターネット・SNSトラブル、情報モラル、金銭教育、なりすまし詐欺の手口とその対策、エシカル消費、食品関係等

【対 象】地域のサロン、町内会、福祉関係団体、学校、保護者会、教職員、企業（社員研修）等

【講 師】消費者教育コーディネーター、県消費生活相談員

【申 込 先】県消費生活センター

※最寄り駅までの送迎等をお願いする場合があります。

くらしの危険（冬に多い製品事故）

冬は、電気やガス、石油などを使った暖房・調理器具の使用頻度が増える季節です。しかし、私たちの生活を支える身近な製品の中には「製品事故」という危険も潜んでおり、使用方法を誤ると思わぬ事故につながることもあります。

注意すべきポイントを改めて確認しましょう！

<カセットこんろ>

- ・カセットボンベが加熱されて爆発した。
- ・ガスが漏れて、カセットこんろから発火した。



[注意すべきポイント]

- カセットボンベが正しく装着されている状態で使用する。
- カセットこんろに適合したカセットボンベを使用する。
- ガスこんろやストーブなどの熱源の近くに置かない。



<電気ストーブ>

- ・電気ストーブが寝具に触れて、火災が発生した。
- ・洗濯物が電気ストーブに接触し、火災が発生した。

[注意すべきポイント]

- 周辺に燃えやすいものを置かない。
- 洗濯物を上部や近くに干さない。
- 就寝時は電源を切る。
- 外出する際は電源を切り、電源プラグを抜く。



安心が美味しい！！ふくしま食のディープチャンネル

浜通りの生産者さんの想いや取組を藤原カズヒロさんと鈴木美伸さんが動画で発信しています。ぜひ、ご覧ください！

動画の視聴方法（どちらかを選んでください）

- ① 右のQRコードをスマートフォンで読み取る
- ② 「ふくしま食のディープチャンネル」で検索

